

項目	内 容	備 考	
学級指導目標	1. 集団生活を通して、自己の役割に責任をもち、自分で考えて自主的に取り組む力を身に付ける。 2. 集団生活のマナーや規律を守り、他者に対する礼儀を身につける。 3. 時間を意識した行動を心がけ、メリハリのある生活ができるようにする。		
学級観	- 明るく行動的な生徒と、物静かで情緒的な生徒に大きく分かれて規範意識が備わっている生徒が多いが、やや積極性に欠ける印象がある。		
学級指導の重点	学 習	①自主的に学ぶ姿勢を育てる。 チャイム前着席・提出期限を守る。 忘れ物をしない。 ②落ち着いた雰囲気です授業に取り組める姿勢を育てる。 学級委員や生活委員、班長などを中心にして学級を自治する力を養う。 ③計画を立て自主的に学習する習慣を身に付けさせる。	
	生 活	①基本的な生活習慣の定着を図る。 挨拶、言葉遣いなどの礼儀、身だしなみなど普段から意識して行動できるようにする。 ②規則正しい生活をする。 ③生徒どうしに相互を認め合う関係性づくりを意識させる。	
	道 徳	①思いやりの気持ちを育む。 多様な個性を認め、互いを大切にする姿勢を養う。 ②謙虚で礼儀正しい態度をはぐくむ。 他者を尊重し、共同体のなかで助け合いながら生活していることを自覚させる。	
	特 別 活 動	①自分の仕事に責任をもち、他の人がよりよく生活できるように働く姿勢を身に付けさせる。 ②学校行事に取り組む中で、クラス全員が一致団結し、全員の力で成し遂げられるよう指導する。	
	進 路 ・ そ の 他	①生徒、保護者との連絡を密にする。 ②次年度に向けた展望をもたせ、自分と向き合わせる機会をつくる。 ③生徒理解を基本とし、日頃からコミュニケーションをとって信頼関係を築く。	